

平成 27 年 7 月 31 日

各 位

会社名 竹本容器株式会社  
代表者名 代表取締役社長 竹本 笑子  
(コード番号：4248 東証第二部)  
問合せ先 取締役管理部門統括兼 戸田 琢哉  
経営企画室長  
(TEL. 03-3845-6107)

平成 27 年 12 月期 第 2 四半期 (累計) 期間の連結業績予想の修正に関するお知らせ

直近の業績の動向等を踏まえ、平成 27 年 2 月 13 日に公表した平成 27 年 12 月期第 2 四半期累計期間の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 27 年 12 月期第 2 四半期 (累計) 期間 連結業績予想数値の修正  
(平成 27 年 1 月 1 日～平成 27 年 6 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	5,785	508	496	329	57.92
今回修正予想 (B)	5,966	634	646	435	76.59
増減額 (B - A)	181	126	150	106	
増減率 (%)	3.1%	24.9%	30.2%	32.2%	
(ご参考) 前期第 2 四半期累計実績 (平成 26 年 12 月期)	-	-	-	-	-

(注 1) 当社は平成 26 年 9 月 12 日付で普通株式 1 株につき 10 株の株式分割を行っておりますが、平成 26 年 12 月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1 株当たり四半期純利益額を算定しております。

(注 2) 当社は平成 26 年 12 月期第 2 四半期累計期間については四半期連結財務諸表を作成していないため、前期第 2 四半期累計実績については記載しておりません。

2. 修正の理由

当第 2 四半期累計期間の連結業績につきましては、売上高は国内では計画の範囲内で推移しましたが、中国子会社において特に春節以降受注が堅調に推移し、これに伴い生産量が増加し生産効率ならびに売上総利益率が上昇いたしました。この結果、営業利益、経常利益、四半期純利益が前回予想を上回る見込みです。

なお、通期の連結業績予想については、下半期における様々な要因の変動を勘案し変更はいたしません。

今後通期の連結業績予想の修正が必要となった場合には速やかに開示する予定であります。

以 上